

応 募 様 式

令和 7 年 月 日

富山河川国道事務所長 殿

応募者
住 所 〒

氏 名

令和7年9月1日付けで公募された、河川敷地内の樹木伐採について応募します。

記

1. 河川の名称及び区画番号

第1希望 区画番号	:	(河川名	:	) (面積	m ²)
第2希望 区画番号	:	(河川名	:	) (面積	m ²)
第3希望 区画番号	:	(河川名	:	) (面積	m ²)

2. 伐採木の使用目的

以下の項目で該当箇所にチェックを記載。

- ☐ 薪ストーブ
☐ その他の目的 ()

3. 採取を希望する河川産出物の種類: _____

4. 現地の確認状況

以下の項目で該当箇所にチェックを記載。

- ☐ 確認済み
☐ 未確認

5. 採取の方法

以下の項目で該当箇所にチェックを記載。なお、チェックしない項目は、以下の自由記載欄に理由を記載すること。

- (伐採方法) ☐ チェンソーにより伐採を行う。
☐ ノコギリにより伐採を行う。
☐ その他の方法により伐採を行う。(伐採方法：)
- (小割方法) ☐ 伐採した樹木は、倒木箇所以小割りし、人力によりトラックまで運搬する。
☐ 伐採した樹木は、倒木箇所以小割りし、キャリア等によりトラックまで運搬する。
☐ その他の方法 ()
- (運搬方法) ☐ 伐採材は、軽トラックにより日々搬出する。(積込方法：)
☐ 伐採材は、(t) トラックにより日々搬出する。(積込方法：)
☐ その他の方法 ()
- (伐採順序) ☐ 通路脇から順次伐採を行う。
☐ その他の伐採順序 ()
- (枝葉処理) ☐ 発生した枝葉は、伐採材と一緒に持ち帰り利用する。
☐ その他の処理 ()

※上記以外に作業に関する事項があれば記載する。

また、上記でチェックしない項目は、理由を記載する。

6. 採取の期間

作業予定期間 : 月 日 ~ 月 日 (のうち 日間) を予定

7. 応募者の連絡先

連絡先 (携帯可) :

緊急連絡先 :

FAX :

メールアドレス :

なお、FAX、メールアドレスは、ある場合のみ記載。

8. 公募伐採の応募資格について、該当箇所にすべてチェック☑を記載。

- ☐ 過去3年間に河川法に基づく許可を受けた者のうち著しく不誠実な行為のあった者ではない。
- ☐ 公募期間中において、予算決算及び会計令 (昭和22年勅令第165号) 第70条又は第71条の規定に該当するとして、指名停止等を受けている者ではない。
- ☐ 公募期間中において、会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者ではない。
- ☐ 直近1年間の税を滞納している者ではない。
- ☐ 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する業者又はこれに準ずるものとして国土交通省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者ではない。

以上

応募様式

令和 7 年 月 日

富山河川国道事務所長 殿

応募者

住所 〒〇〇〇〇-〇〇〇〇
〇〇市〇〇町〇-〇-〇

氏名 〇〇 〇〇

※令和 3 年度より押印は不要です。

令和7年9月1日付けで公募された、河川敷地内の樹木伐採について応募します。

記

1. 河川の名称及び区画番号

第1希望 区画番号 : ⑭ (河川名 : 神通川) (面積 600 m²)第2希望 区画番号 : ③ (河川名 : 常願寺川) (面積 450 m²)第3希望 区画番号 : ⑳ (河川名 : 庄川) (面積 1,000 m²)※第2、3希望については、第1希望で希望者なしの区画があった場合、選定に使用
します。

2. 伐採木の使用目的

以下の項目で該当箇所にチェックを記載。

☒ 薪ストーブ☐ その他の目的 (キノコ栽培、チップ材)3. 採取を希望する河川産出物の種類 : ハリエンジュ他

4. 現地の確認状況

以下の項目で該当箇所にチェックを記載。

☒ 確認済み☐ 未確認

5. 採取の方法

以下の項目で該当箇所にチェックを記載。なお、チェックしない項目は、以下の自由記載欄に理由を記載すること。

- (伐採方法) ☒ チェンソーにより伐採を行う。
☐ ノコギリにより伐採を行う。
☐ その他の方法により伐採を行う。(伐採方法:)
- (小割方法) ☐ 伐採した樹木は、倒木箇所では小割りし、人力によりトラックまで運搬する。
☒ 伐採した樹木は、倒木箇所では小割りし、キャリア等によりトラックまで運搬する。
☐ その他の方法 ()
- (運搬方法) ☐ 伐採材は、軽トラックにより日々搬出する。(積込方法:)
☒ 伐採材は、(4 t)トラックにより日々搬出する。(積込方法: 人力)
☐ その他の方法 ()
- (伐採順序) ☒ 通路脇から順次伐採を行う。
☐ その他の伐採順序 ()
- (枝葉処理) ☐ 発生した枝葉は、伐採材と一緒に持ち帰り利用する。
☐ その他の処理 ()

※上記以外に作業に関する事項があれば記載する。

また、上記でチェックしない項目は、理由を記載する。

発生した径5cm程度の小枝及び葉っぱ等は、担当出張所と相談し、決められた場所に集積する。

6. 採取の期間

作業予定期間 : 月 日 ~ 月 日 (のうち 日間) を予定

7. 応募者の連絡先

連絡先(携帯可) : 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

緊急連絡先 : 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

FAX : 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

メールアドレス : 〇〇〇〇

なお、FAX、メールアドレスは、ある場合のみ記載。

※必ず連絡が取れる連絡先を記入してください。

メールアドレスを記載の方で、メール受信設定をされている方は「@mlit.go.jp」が受信できるよう設定変更をお願いいたします。

8. 公募伐採の応募資格について、該当箇所にすべてチェック☑を記載。

- ☒ 過去3年間に河川法に基づく許可を受けた者のうち著しく不誠実な行為のあった者ではない。
- ☒ 公募期間中において、予算決算及び会計令(昭和22年勅令第165号)第70条又は第71条の規定に該当するとして、指名停止等を受けている者ではない。
- ☒ 公募期間中において、会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者ではない。
- ☒ 直近1年間の税を滞納している者ではない。
- ☒ 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する業者又はこれに準ずるものとして国土交通省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者ではない。

以上